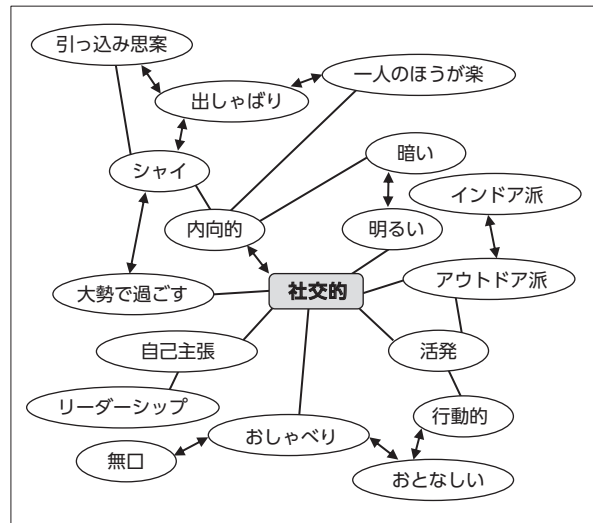


氏名		取り組んだ日	年	月	日
----	--	--------	---	---	---

同じあるいは似たような意味の言葉と、反対あるいは逆の意味をもつ言葉をつなげていくと、言葉と言葉がネットワークのように広がっていきます。

右の図は、「社交的」という言葉を中心とした言葉のネットワークの例です。「社交的」に対して、「明るい」は似たような言葉であり、「内向的」は反対の意味と考えられます。また、右の図では、「社交的」と「アウトドア派」、「社交的」と「自己主張」をつなげていますが、このつながりが思い浮かばない人もいます。言葉のネットワークは人によってさまざまな形をしています。

言葉のネットワークを広げることは、自分自身を表現する言葉を豊かにすることにつながります。ここでは、GETの中から好きな言葉を取りあげ、他の人の意見も取り入れながら、言葉のネットワークを広げていくワークをしていきましょう。



- 手順① 3～4人でグループをつくってください。このワークシート以外に、アドバイスシート、色ペンを用意してください。記入スペースが小さい場合は適当な用紙を用意してください。
- 手順② GETで示された8つの性格から1つを選び、下記の枠内の中央部分に記入してください。グループ内で言葉が重複しないように、話し合いながら言葉を選びましょう。なお、言葉のネットワークが広がりにくいようであれば、「高い外向性」のように段階の表現を書き加えてみましょう（GETの自分の結果と違ってかまいません）。
- 手順③ 最初は自分だけで言葉のネットワークを広げていきましょう。同じような意味の場合は実線、反対の意味の場合は矢印で枠をつなげていきます。言葉が出てこない場合は、アドバイスシートのコメントを参考にしてみましょう。
- 手順④ グループ内でワークシートを交換し、別の人のネットワークに言葉を付け加えたり、実線や矢印を書き加えたりしていきましょう。記入する人によって色を使い分けると見やすいでしょう。
- 手順⑤ グループ内でワークシートの交換が終わったら、できあがった「言葉のネットワーク」について、言葉の数、実線や矢印の数の多さや広がりなどの視点からグループ内で意見交換をしましょう。